平成 28 年 11 月 29 日

各　　位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代 表 者 名　代表取締役社長　　渋　谷　　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　取締役経営管理管掌　田　中　　健　作
TEL. 06-6448-1711

“クルマのデータをもっと自由に”
モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」に集積するクルマの実走行データをリアルタイム配信

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順、以下当社）は、2016 年 11 月 22 日より「クルマツナグプラットフォーム」サービスサイトにおいて、同プラットフォームに集積する公道を実際に走行するクルマの膨大な運転動態データを、リアルタイムに分析し配信を開始したことをお知らせします。

１．モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」について

モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」はモビリティに特化した IoT プラットフォームです。

当社が 2008 年から商用サービスとして展開してきたテレマティクスサービス（Mobility 向け IoT サービス）で培ったノウハウをクラウド上のプラットフォームに集約。
クルマのデータをもっと自由に活用することが可能となります。

具体的には

① ノイズや異常値などのイレギュラーデータをフィルタリングする機能
② ドライブレコーダーや ETC2.0 端末など多様なデバイスに対応するデータ変換機能
③ SFA や CRM など外部アプリケーションと連携する豊富な API の提供
④ 当社 CiEMS の OEM 提供により、短期間でモビリティ向け IoT サービスの開始が可能

などの機能を備えており、クルマに特化した IoT プラットフォームとして、実データの活用から社会的課題の解決を目指しています。

２．リアルタイムデータの分析、配信について

今回のリアルタイムデータ配信では、約 12 億レコード／月（注）、走行距離にすると月間約 480 万 km 超の運転動態データを分析したグラフをサイト上に公開しています。
第一弾として、「時間帯ごとの平均速度」「エリアごとの平均燃費」「エリアごとの平均速度」の３種類のヒートマップやグラフを表示しており、今後は「急ブレーキ多発地点マップ」などの公開も予定しています。

３．今後の展開

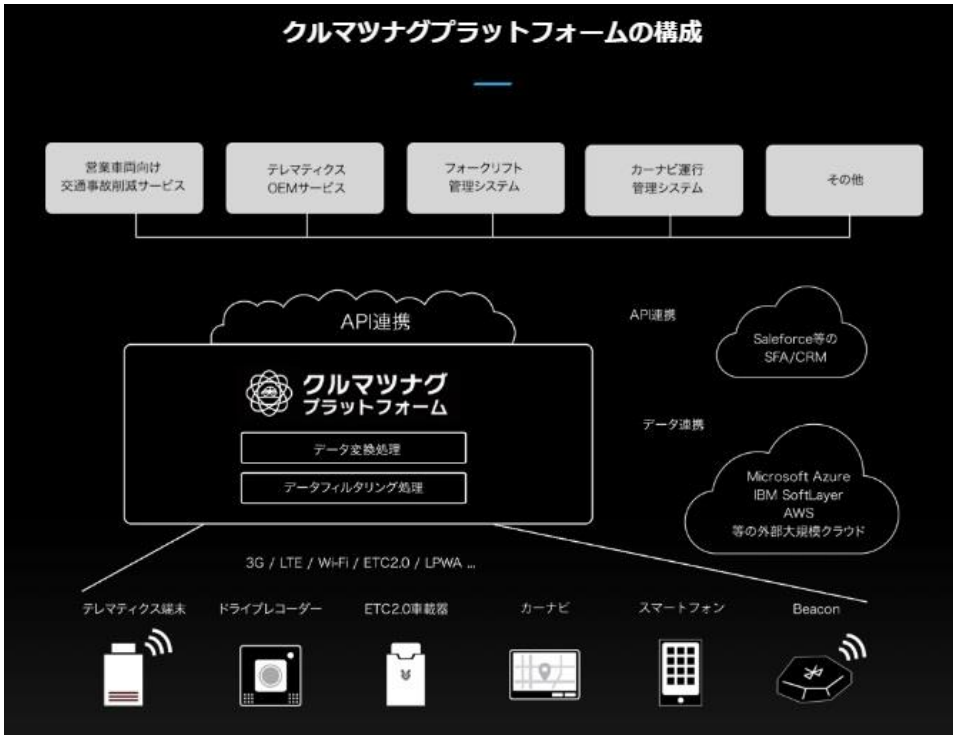
「クルマツナグプラットフォーム」は、既に複数のデバイス事業者、アプリケーション事業者、クラウド事業者、そしてクルマにまつわるサービス事業者などに提供を開始しています。来春には、国内で１万台の実走行するクルマのデータ集積を目指しており、さらにすでに提供も始まっている海外への展開を図ります。当社はクルマのビッグデータを、ブロックチェーンテクノロジーの活用なども踏まえ、「自動運転」や「テレマティクス保険」の開発など、幅広く展開し、新たなビジネスモデルを創造、業容拡大を図ってまいります。

■参考情報

モビリティ向け IoT プラットフォーム「クルマツナグプラットフォーム」サービスサイト

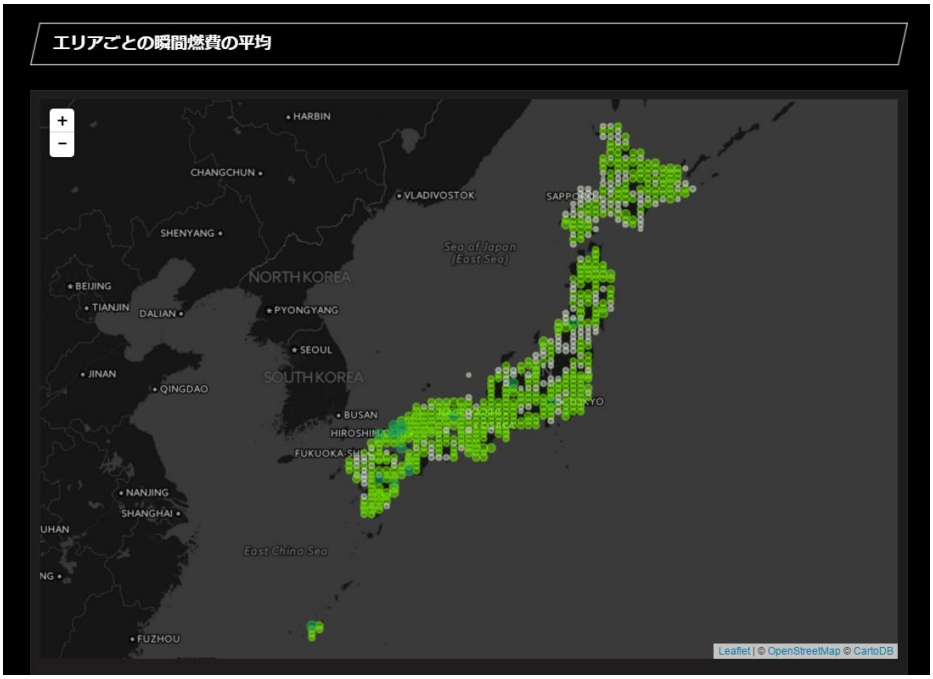
- https://www.ciems.jp/iot_platform/index.php

■クルマツナグプラットフォームの構成



■サイト上で公開している運転動向データ

・エリアごとの瞬間燃費の平均



※注）当社のサービスでは、１秒１レコードの Raw データを取得し、それをクラウド側に一定間隔で送信しています。

【本サービスに関するお問い合わせ先】プロジェクト開発 Division プロダクト推進グループ
TEL： 06-7652-7211
【本件に関するお問い合わせ先】　経営企画 Division　戦略 IR グループ
TEL： 06-6448-1711